1/7 AIネイティブ世代の新入社員たち

新しい仲間と、
新しい一歩を。





新入社員 石田

スピードが武器で、行動力あり
AIを使いながら素早く仕事を進める



新入社員 木村

丁寧で正確なのが強み
整理・要約が的確



新入社員 田中

マイペースに物事を進めるタイプ
AIを活用しながらも冷静な判断が得意





2/7 成果物はできている。でも…

見えてきた、小さな違和感。













3/7

人の判断が必要な仕事

うまくいかないのは、
AIのせいだけじゃない。













4/7 同じAIを使っているのに

違っていたのは、
使い方ではなく、
仕事の進め方だったーー



石田

依頼を受ける



AIを使って検討する



資料を提出する



指摘を受けて作り直す





木村

依頼を受ける



AIで情報を収集する



過去事例で確認する



資料を提出する





田中

依頼を受ける



違和感を持つ



先輩・AIに相談する



調査・比較する



成果物をセルフチェックする



トレーナーたちの気づき



トレーナーたちは徐々に
新入社員の仕事の進め方の
違いに気づき、

それぞれに合った育成の
あり方を考え始めた―

5/7 数か月後

同じAIを使っていても、
成長の現れ方は少しずつ違っていた——

気づきをもとに、
トレーナーたちは
一人ひとりに合わ
せた関わり方を続
けていた

石田、
その速さは強みだ

やみくもに作り直す
のではなく
ポイントはどこかを
一緒に整理しよう

提案書 A

提案書 B

…ポイントですか…

お客様からこのような
要望がありまして…
過去事例はありますか？

正解を当てなくて
いいよ
木村さんの考え
はどう？

えっと…
事例がないので…

そうだね
ちょっと考えてみようか

正解探しに
なってしまう木村

今回のご提案の
ポイントとしては〜〜

なかなかいい
観点ですね

今日の商談、
すごく喜んでもらえたな
田中が頑張った成果だな

ありがとうございます
でも、まだ要件Xについて
残課題がありますね

お、おお…！
もうそこまで
整理したのか！

成果物は
3人とも作れている
しかし
成長の現れ方には
違いがあった

その差は
どこから生まれた
のだろうか—

6/7

原因はAIなのか？

トレーナーたちの議論

同じAIを使っているのに、
なぜ成長に差が生まれるのか——









3人の仕事の進め方を並べてみると…

同じAIを
使っていても
3人の
仕事の進め方は
少しずつ
違っていた











7/7 AI時代の新入社員育成とは

人にしかできない力を育て、
その育成もAIで支えていく——

人の力を伸ばす育成



育成×AI

育成を支えるAI活用





AIに仕事を任せる時代だからこそ、人にしかできない力を育てる
そして、その育成自体もAIでもっと支えられる